



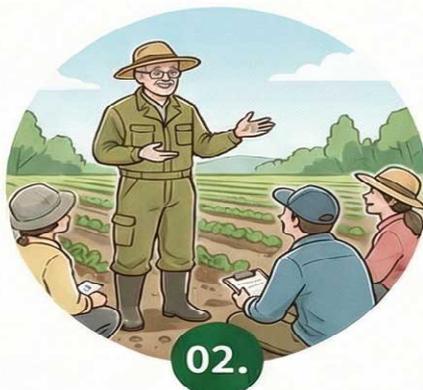
プロの環境で「本気の野菜づくり」を。 日本農業実践学園 市民農園 2026年度 利用者募集



01.

農作業の用具は 使い放題 & 手ぶらでOK

耕運機や刈払機などの動力機械が燃料代込みで利用でき、鍬や鎌などの基本農具も完備。重い機材の持ち込みやメンテナンスの手間が一切不要です。



02.

土曜午前の 無料アドバイスで プロの技術を習得

毎週土曜の午前中、専門家から直後指導を受けられるサポート体制（予約制）。初心者でも病害虫対策や栽培のコツを学びながら安心して進められます。



03.

育てた野菜を 直売所で販売し、 収益化が可能

収穫した自慢の野菜は学園の直売所で販売できます。手数料20%を除いた売上の80%が所得になり、趣味を実益に変える喜びを体験できます。

2026年度 募集要項

広さ100㎡ (約30坪) の ゆとりある本格区画

一般的な市民農園よりも広い面積を確保していますので、多様な野菜づくりに挑戦できるプロ仕様の環境です

項目	内容
場所	日本農業実践学園内 専用農地
利用期間	開始日から1年間
年間使用料	70,000円 (税込)
含まれるもの	区園使用料、管理機・刈払機利用 (燃料含)、共有農具利用

お申し込み・お問い合わせ

「農あるくらし講座」
参加者は優先申込が可能
一般募集に先駆けて優先的に枠を確保できるため、事前の講座受講がおすすめです。

日本農業実践学園 市民農園事務局
〒319-0315 水戸市内原町1496
☎ 029-259-2002 (平日9:00~17:00)
メール: nichinou@nnjg.ac.jp